JR東海労 大運分会

交差点

NO.606

2021年10月23日 責任者:前田稔 発行者:教宣部

強制だらけ!社員は人間継電器じゃないぞ!!

会社は、東海労結成当時から東海労組織をつぶす為に、 あらゆる不当労働行為と熾烈な組織破壊攻撃を繰り返して きました。その目的は、物言えぬ従順な社員をつくり、新 たな利潤を生む為に、人件費削減と労働強化を追求する事 です。その施策に反対する労働組合と組合員は邪魔となり、 職場から放逐し労働組合を破壊しようとするのです。

東海労の組織と運動に危機感を抱いた会社は、最終章的な《牙》を剥き出し、東海労役員をターゲットにした強制出向攻撃を打ち出してきました。しかし、10月1日からの強制出向は東海労の闘いで頓挫しました!!

■事前に出向会社の労働条件を明示する義務があるにも関わらず、出向面談での、出向対象者の質問に「会社に伝えておく」「わからない」「出向会社に聞いてくれ」と不誠実な対応に終始しました。

強制は何も出向に限った事ではありません。駅への還流、 JRCP出向、休日出勤、転勤、業務研究、本来業務ではない各委員会への参加等々、その全てが強制で行われています。そこに社員の生活設計や生活権を配慮する事は一切ありません。要するに会社の理念は、規律と忠誠心による命令と服従の強権的な社員管理の強化する事です。

•私達社員は、物でも機械でもありません!人間であり労働 者なんです。

騙されているユニオン組合員の皆さん! そ ろそろ覚醒しませんか!?

私達東海労と共に人間が人間らしく、労働者が労働者らしく《物言える職場》をつくる為「社員は強制接触できる継電器じゃないぞ」と声をあげましょう!

その勇気と決断を大歓迎します!!